

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		070408 子ども広場設置・整備費補助金		担当部課	部課コード	070500	2998-9103	
事業コード		070408		青少年課				
開始年度		53 年度		終了年度	年度			
グループ		青少年・児童館グループ						
事業の概要	事業の種類	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	放課後子ども健全育成基本方針			児童福祉法・所沢市子ども広場設置事業費及び整備事業費補助金交付要綱			
	関連・類似事業	子供広場管理者賠償責任保険加入費補助金						
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	子ども支援	基本方針	子どもの育成支援を行います	
事業開始の背景	都市化の進展により子ども達の遊び場が減少し、また、交通量の増加により戸外での遊び場に危険性が生じたことを受け、各自治会、町内会等から遊休地等を活用した遊び場設置への必要が生じた。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	各地域で設置・管理する子ども広場に係る自治会等の財政負担の軽減を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	45	ヶ所		
	所沢市内に設置された子ども広場の数			平成 27 年度	42	ヶ所		
事業の具体的な内容及び実施方法								
自治会等が子ども広場を設置・整備した場合、自治会等からの申請により、補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。 設置について…150万円を限度に、事業費の2分の1を交付 整備について…50万円を限度に、事業費の2分の1を交付								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			1,000	1,000	1,000		
	決算 (見込み含む)			793	785			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(人)	(人)			
	正規職員人件費	0.14 人	1,221	0.08 人	693			
	事業費合計			2,014	1,478			
	財源内訳	一般財源	2,014	1,478	1,000		「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	国・県支出金							
	その他()							
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	子ども広場整備等実施件数	年間実施件数	ヶ所	4	6	4	
		子ども広場設置件数	年間実施件数	ヶ所	0	0	1	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	子ども広場の設置数	ヶ所	目標値	43	43	43	44
				実績	45	42	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図る <input type="checkbox"/> 実績縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	105	98	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	この事業の内容などについて、管理をお願いしている自治会等に周知を行った。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	子ども広場の整備あたり、管理者である自治会への支援を行う。		
			次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	子ども広場の整備あたり、管理者である自治会への支援を行う。		
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	子ども広場にかかる設置や整備の要望は随時あるが、限られた財源であることから、当該財源のより効果的な活用に向け、必要に応じて優先順位をつけ、整備を進めていく。また、適正な管理運用を図るため、必要に応じて関係機関との協議を行う。			子ども広場の設置数について、最近は減少傾向にあるため、自治会等の協力を得ながら現状維持に努めていく。				
	評価日	H28.8.19	評価者職氏名	青少年課長 森田 茂明				
環境影響	有益な環境影響	5-3オープンスペースの創造		有害な環境影響を及ぼす原因活動	改善・整備に係る工事等		規制を受ける環境法令等 緊急事態	
							無 無	